

税について考えよう

—平成24年度納税表彰式—

11月15日、アミューズメント佐渡で平成24年度の納税表彰式が行われ、申告納税制度の普及・発展や租税教育の推進などに尽力された次の方々が表彰されました。

—おめでとうかわらまぼ—

★佐渡税務署長納税表彰

金子正勝さん(佐渡法人会)
駒形利一郎さん(佐渡法人会)
松柴尚治さん(佐渡間税会)

★租税教育推進校税務署長感謝状贈呈校

市立真野中学校

中学生の税についての作文

市内の12校から202編の応募があり、その中から選ばれた入選者です。

★関東信越国税局管内納税貯蓄組合連合会長賞

仲川亜実さん(新穂中3年)

★佐渡税務署長賞

狩野汐音さん(羽茂中3年)
竹森妃那さん(内海府中3年)

★新潟県佐渡地域振興局長賞

三浦葉奈さん(真野中3年)

★佐渡市長賞

齋藤 陸さん(畑野中3年)
中野稜子さん(小木中3年)
濱辺梨紗さん(羽茂中3年)

★佐渡市教育長賞

内田花菜子さん(赤泊中3年)
林田望来さん(真野中3年)
本間海朱さん(赤泊中3年)
山口聖志さん(小木中3年)

★佐渡税務団体連絡協議会長賞

佐藤真穂さん(前浜中3年)

★全佐渡納税貯蓄組合連合会長特別賞

佐藤茉友さん(東中3年)

★全佐渡納税貯蓄組合連合会長賞

甲斐利奈さん(真野中3年)
酒川智央さん(羽茂中3年)
信田彩那さん(真野中3年)

本間玲央さん(松ヶ崎中2年)

★作文募集協力校全国納税貯蓄組合

連合会長感謝状
市立内海府中学校
市立南中学校



納税表彰式

将来を約束する税

新穂中学校3年

仲川 亜実



野田総理大臣が進める、社会保障と税の一体改革。現在5%の消費税を8%に、最終的には10%まで引き上げる改革です。そして、その消費税でお年寄りの年金、医療、介護、福祉の費用不足をしのごく、東日本大震災の復興の為とわかり反対してはいけないと思うようになりました。反対者が多い中、野田総理大臣は、「政治生命をかけてやり抜く。次の選挙ではなく、次の世代のことを考えるのが政治家だ」と言い切る姿をテレビや新聞で知り、私は(すごい!)と思いました。

民主党のマニフェストは、行政の無駄を削り子ども手当に充てることが一番でした。その約束通りに、公立高校は授業料が無償化になり、小学生までだった子ども手当では中学生までに拡大され、私たちの家庭においても嬉しいことでした。でも、日本は少子高齢化です。今後数年で約1000万人が65歳以上になるそうです。この先、高齢者の生活を守るためにどれだけの費用が必要なのか、と考えてみると中学生の私まで不安になりました。

私はもつと税のことを知りたくてまず自分が住んでいる佐渡市のことを調べてみました。私の周りでも税は沢山使われています。学校の校舎や体育館の工事、改修費、また健康診断や予防接種も税金のお陰で私たちは受けることができ、健康でいられるのです。中学生にな

って受けた子宮頸がんの予防接種もそうでした。そして、就学援助制度の充実など、全て税金が私たち学生に安心を約束してくれていました。また、高齢者には、老人福祉施設の建設費・維持費、医療費の助成などにも税金は使われていました。老人ホームや病院へ行けないお年寄りがいないように去年は、8億円以上の税金が福祉に使われていたことを知り驚きましたが、佐渡市の今の現状を考えると一番大切なことだと思っています。だから税金はきちんと払えば、私たちの生活をしっかりとサポートしてくれる大切なお金だと思います。

そして、佐渡市の誇りといえるトキとの共生。このトキの為に税金は使われています。今月、市トキふれあい施設が完成しました。自然に近い状態でトキを間近で観察・飼育できます。これによって年間24万人の来場者を目指し、来春オープンにむけて準備を急いでいるそうです。このようにトキと暮らす佐渡市を世界に発信するためにも、おしみなく税金は活用されていました。

私は増税、増税と聞くと(どこの家庭も無駄なお金なんて無いのに、困るのは私たち一般市民なのに...)と腹がたつ時もあったけれど、どうして税の使い道を調べるうちに何だか温かい気持ちになりました。税金は大切に、大切に使われているからです。私は大人になったらちゃんと税金を払い、私がおばあちゃんになったときサービスをいっぱい受けて安心して暮らしたい、と心から思っています。